

著作権分科会における審議状況と今後の課題

1. これまでの審議状況

- 第9期著作権分科会における検討課題について引き続き検討するために、平成22年2月に「基本問題小委員会」、「法制問題小委員会」、「国際小委員会」の3小委員会を設置。
- 「基本問題小委員会」においては、「デジタル・ネットワーク社会に対する認識、評価」及び当該社会における「著作権制度の果たす役割」や「今後の検討が必要な著作権関連施策に係る課題」について検討を実施し、平成22年8月に「基本問題小委員会報告」として取りまとめ。
- 「法制問題小委員会」においては、著作権法制度の在り方に関することについて審議を進めており、「権利制限の一般規定」、「技術的保護手段の見直し」などを中心に検討を実施し、平成23年1月に「法制問題小委員会平成21・22年度報告書」として取りまとめ。
- 「国際小委員会」においては、インターネットによる国境を越えた海賊行為に対する対応を中心に検討を実施し、平成23年1月に「国際小委員会報告書」として取りまとめ。
- 各小委員会の検討結果について、著作権分科会において平成23年1月に「著作権分科会報告書」として取りまとめ。

2. 今後の課題

- 各小委員会において、今後も引き続きの検討が必要とされた検討課題について対応が必要。